

第4章. 初期値設定

本プリンターは、電源スイッチを On (I) にした直後の初期値を、操作パネル上の各スイッチを使用して変更する初期値設定機能を内蔵しています。この機能で設定した初期値は、電源スイッチを Off (O) にしても保持されます。

本章では、初期値設定が開始されてから終了するまでを初期値設定モード、それ以外を通常印刷モードと呼んでいます。

1. 設定項目

初期値設定モードでは、以下に示す設定項目を変更できます。

1. 1 文書書式設定

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
下マージン	0 1/8 1/6 1/4 1/3 1/2	1/4 インチ	用紙のボトム・マージン領域を設定します。
ページ長	最小：1/6 インチ 最大：60 インチ	11 インチ	連続用紙1ページ当りの用紙の長さを設定します。 1/6 インチ単位で、1/6 インチから60 インチまで選択できます。
最大印字幅	8 13.2 13.6	13.2 インチ	水平方向の印字可能範囲の右端（右マージン）を設定します。
改行幅	2 3 4 5 6 7.5 8	6 行	1 インチ単位の印刷行数を設定します。
ミシン目スキップ	スキップしない (0 インチ) スキップする (0.5 インチ)	スキップしない (0 インチ)	連続用紙のミシン目をスキップ (0.5 インチ) するか、しないかを選択します。

1. 2 データ設定

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
片方向印字	受け付ける 受け付けない	受け付ける	片方向印字の設定／解除コマンドを受け付けるか、受け付けないかを選択します。
自動改行	設定 解除	解除	自動改行は、エミュレーションがESC/P または PPDS に設定されているときに有効です。5577 に設定されているときは無効です。 CR (復帰) コマンドを受け取ったときに、自動的に改行するか、しないかを選択します。
自動復帰	設定 解除	解除	自動復帰は、エミュレーションがPPDS に設定されているときに有効です。5577 または ESC/P に設定されているときは無効です。 以下の垂直方向移動コマンドを受け取ったときに、自動的に復帰するか、しないかを選択します。 ●ESC J n n/180 インチ改行 ●LF 改行 ●VT 垂直タブ
キャラクターモード	Off "&\$\$%"Entry "\$?!#"Entry	Off	キャラクターモードの使用を選択します。キャラクターモードはIBM 日本語 PC 上のオンライン系ソフトウェア (3270 PC, 5250 PC, 等) を介してホスト・コンピューターがプリンター制御命令の実行を可能にするため、テキスト形式で交換・出力されたデータをプリンターに送る一連の操作手順のことです。詳しくは、関連マニュアル「PAGES Command Reference」N: SA18-7628を参照してください。

1. 3 プリンター設定

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
印字速度	通常速 高速	通常速	印刷時の印字速度を設定します。 エミュレーションがESC/Pに設定されている場合、印字される文字品位は、エミュレーション設定の高速文字品位の設定項目により決定されます。
自動ティア・オフ	設定 解除	解除	連続用紙のミシン目位置を、自動的にミシン目切り取り位置へ送るか、送らないかを選択します。 設定にした場合の動作条件は、第一印字行において処理データ及び印字データを、1秒以上受信しない場合に実行されます。
前面排出	DID : Off / ASF : Off DID : Off / ASF : On DID : On / ASF : Off DID : On / ASF : On	DID : Off / ASF : Off	単票用紙の排出方向を設定します。 (ASF : 自動給紙機構のことです) (DID : 手差し給紙のことです)
単票自動印刷	設定 解除	設定	印刷不可状態で単票用紙（手差し）を吸入した場合、吸入後に自動的に印刷可能状態にするか、しないかを選択します。
トラクター切り替え	初期値設定 PC コマンド	PC コマンド	上トラクターと下トラクターおよび単票の切り切り替え時、ページ長、最大印字幅、改行幅、ミシン目スキップについて初期値設定の値を優先させるか、PC コマンドにより設定された値を優先させるかを選択します。尚、下トラクターと単票は切り替え時、共通の値を使用しますが、上トラクターは初期値設定、PC コマンドとも別の値を持つことができます。 上トラクターの初期値設定は、4-16項目の印刷結果（上トラクターが接続されている場合）を参照してください。

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
ブザー	鳴る 鳴らない	鳴る	用紙無しまたは用紙モード切り替えエラーが発生したとき、ブザーを鳴らすか、鳴らさないかを選択します。エミュレーションが5577に設定されている場合、BEL（ベル）コマンドも本設定の対象となります。
メッセージ言語	日本語 英語	日本語	初期値設定時の印刷および初期値印刷のメッセージ言語を設定します。
罫線調整			両方向印刷時の罫線（縦線）のずれを調整します。 調整方法は「4. 罫線調整」4-22ページを参照してください。
紙厚設定	自動・普通 自動・濃く 自動・薄く 自動・さらに薄く 固定	自動・普通	用紙厚を自動調整するか固定するかを選択します。自動調整時は濃度の微調整ができます。固定時は用紙厚を任意に固定できます。調整方法は「第3章の5. 用紙厚調整」3-19ページを参照してください。
ASF紙厚調整	用紙毎 1枚目のみ	1枚目のみ	ASFでの自動給紙時に用紙厚の自動調整を用紙毎に行うか、1枚目のみ行うかを選択します。
紙ホチキスモード	設定 解除	解除	紙ホチキスモードを選択するかしないかを選択します。詳細は「2. 3 複葉紙の使用条件」7-4ページを参照してください。
静音モード	設定 解除	解除	静音モードを選択するかしないかを選択します。設定にすると印字音は小さくなりますが印字スピードが遅くなります。

1. 4 エミュレーション設定

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
エミュレーション	5577 ESC/P PPDS 自動選択	自動選択	エミュレーションを設定します。自動選択は、プリンタの電源投入後受信したデータを解析し、自動的に5577またはESC/Pを選択します。自動選択で正しく印字されない場合は5577またはESC/Pに設定して下さい。 またPPDS用のデータは自動選択で認識できませんので、PPDSに設定して下さい。

1. 4. 1 5577 設定

以下の設定項目は、エミュレーションが 5577 に設定されているときに有効です。

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
レベル E	設定 解除	設定	垂直方向の印字位置を行の中央に置くか、置かないかを選択します。 使用するソフトウェアがレベル E 機能に対応していない場合は、レベル E を解除にしてください。 「付録 C. プリンター・コマンド」C-41 ページを参照してください。
イメージ折り返し	折り返す 折り返さない	折り返す	最大印字幅を越えるイメージ・データを受信したとき、残りのデータを次の行に印字するか、しないかを選択します。ただし、1 コマンドで最大印字幅を超えるイメージ・データは、すべてが読み捨てられます。

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要																																																									
コード・ページ	932 942	932	日本語の半角コード・ページを設定します。																																																									
90年改訂	90年改訂適用無し 90年改訂適用有り	90年改訂適用有り	<p>下記の90年改訂内容を選択するか否かを選択します。 改訂内容は以下のとおりです。</p> <p style="text-align: center;">適用</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>コード</th> <th>無</th> <th>有</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8C9D</td> <td>拳</td> <td>拳</td> </tr> <tr> <td>8DD1</td> <td>采</td> <td>采</td> </tr> <tr> <td>8F8C</td> <td>曙</td> <td>曙</td> </tr> <tr> <td>91E1</td> <td>黛</td> <td>黛</td> </tr> <tr> <td>91ED</td> <td>啄</td> <td>啄</td> </tr> <tr> <td>9246</td> <td>巽</td> <td>巽</td> </tr> <tr> <td>93B2</td> <td>憧</td> <td>憧</td> </tr> <tr> <td>9541</td> <td>柊</td> <td>柊</td> </tr> <tr> <td>9551</td> <td>媛</td> <td>媛</td> </tr> <tr> <td>9651</td> <td>鵬</td> <td>鵬</td> </tr> <tr> <td>9773</td> <td>耀</td> <td>耀</td> </tr> <tr> <td>E0A0</td> <td>耀</td> <td>耀</td> </tr> <tr> <td>928F</td> <td>衷</td> <td>衷</td> </tr> <tr> <td>969A</td> <td>繭</td> <td>繭</td> </tr> <tr> <td>EAA3</td> <td>—</td> <td>凜</td> <td>追加</td> </tr> <tr> <td>EAA4</td> <td>—</td> <td>熙</td> <td>追加(旧のみ)</td> </tr> <tr> <td>EAA4</td> <td>—</td> <td>熙</td> <td>追加(新のみ)</td> </tr> </tbody> </table> <p>日本語文字セット（新）のときに、「90年改訂適用有り」を指定した場合は、1990年のJIS X0208改訂に対応し上記のリストより1文字の追加および16文字の字形変更を行ったものです。</p> <p>日本語文字セット（旧）のときに、「90年改訂適用有り」を指定した場合は、1990年のJIS X0208改訂に対応して上記のリストより2文字の追加および14文字の字形変更を行ったものです。</p>	コード	無	有	8C9D	拳	拳	8DD1	采	采	8F8C	曙	曙	91E1	黛	黛	91ED	啄	啄	9246	巽	巽	93B2	憧	憧	9541	柊	柊	9551	媛	媛	9651	鵬	鵬	9773	耀	耀	E0A0	耀	耀	928F	衷	衷	969A	繭	繭	EAA3	—	凜	追加	EAA4	—	熙	追加(旧のみ)	EAA4	—	熙	追加(新のみ)
コード	無	有																																																										
8C9D	拳	拳																																																										
8DD1	采	采																																																										
8F8C	曙	曙																																																										
91E1	黛	黛																																																										
91ED	啄	啄																																																										
9246	巽	巽																																																										
93B2	憧	憧																																																										
9541	柊	柊																																																										
9551	媛	媛																																																										
9651	鵬	鵬																																																										
9773	耀	耀																																																										
E0A0	耀	耀																																																										
928F	衷	衷																																																										
969A	繭	繭																																																										
EAA3	—	凜	追加																																																									
EAA4	—	熙	追加(旧のみ)																																																									
EAA4	—	熙	追加(新のみ)																																																									

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
日本語文字セット	文字セット (旧) 文字セット (新)	文字セット (新)	1996年に改訂されて日本語文字セット (新) または改訂前の日本語文字セット (旧) を選択します。詳細は C-82 ページの 6.2.4 「日本語文字セット (新) と (旧) の違い」と C-83 ページの 6.2.5 「日本語文字セット (新) で追加された角文字」 (コード表) を参照してください。
簡易平成書体 デフォルト ANK	設定 解除 明朝 12 (コマンド 無効) 明朝 12 (コマンド 有効) OCR-B (コマンド 無効) OCR-B (コマンド 有効) 一部 OCR-B (コマンド 有効)	解除 明朝 12 (コマンド 有効)	従来の IBM フォントスタイルを使用するか、簡易平成書体を使用するかを選択します。 英数半角文字のデフォルト書体、およびフォントスタイル設定コマンドの有効/無効を選択します。 一部 OCR-B は、数字のみ OCR-B にします。

1. 4. 2 ESC/P 設定

以下の設定項目は、エミュレーションが ESC/P に設定されているときに有効です。

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
高速文字品位	高品位 通常	高品位	高速印字で印刷される半角文字品位を設定します。
LQ 文字品位	高速 通常速	高速	通常速印字で印刷される半角文字品位を設定します。
イメージ処理	高速 通常速	高速	イメージ・データの処理速度を設定します。 高速に設定されている場合、イメージ・データの密度を変換します。
文字ピッチ	10 12 15 17.1 20 24 プロポーションナル	10	半角文字の文字ピッチを設定します。
文字コード	拡張グラフィック カタカナ	カタカナ	文字コード表を設定します。

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
国際文字選択	日本 U.S.A. フランス ドイツ イギリス デンマーク スウェーデン イタリア スペイン	日本	国際文字を設定します。

1. 4. 3 PPDS 設定

以下の設定項目は、エミュレーションがPPDSに設定されているときに有効です。

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
コード・ページ	437 850 858	437	英語のコード・ページを選択します。
文字セット	Set 1 Set 2	Set 1	英語の文字セットを選択します。
AGM	設定 解除	解除	グラフィック・モードの密度を選択します。
スラッシュ付ゼロ	設定 解除	解除	数字のゼロ (0) をスラッシュ付きにするか、しないかを選択します。

1. 5 インターフェース設定

設定項目	選択肢	工場出荷時の値	概要
入力バッファ	1KB 16KB	16KB	入力バッファのサイズを1KBまたは16KBに設定します。 インターフェースモードをコンバージドで使用する時は、入力バッファは1KBで最適に動作します。その他の場合は入力バッファを16KBにするとホストコンピュータの処理を早く終了させる事が出来ます。
インターフェースモード	スタンダード コンバージド	スタンダード	インターフェースモードをコンバージドまたはスタンダードに設定します。 コンバージドは、IBM PS/55、5550モードで使用するためのモードで、IBM社のコンピュータでオンライン・アプリケーション等を使用する時選択して下さい。 また、その場合は入力バッファを1KBに設定して下さい。 スタンダードは、IEEE1284準拠双方向パラレルインターフェースで、ニブルモードまでをサポートしています。

2. 初期値設定の方法

2.1 メニュー構成

初期値設定は、下図に示すように3つのメニューで構成されます。

(1) メイン・メニュー

初期値設定を以下の7項目にグループ分けしたメニューです。

- 文書書式設定
- データ設定
- プリンター設定
- エミュレーション設定
- インターフェース設定
- 初期値印刷
- トレース・モード

メイン・メニューは、「初期値設定」スイッチを押して初期値設定モードに入ると印刷されます。また、項目メニューが印刷されている状態で「印刷」スイッチを押すとメイン・メニューに戻ります。

メイン・メニューが印刷されている状態で「印刷」スイッチを押すと、設定した値を記憶してから初期診断機能を実行後、通常印刷モードになります。

(2) 項目メニュー

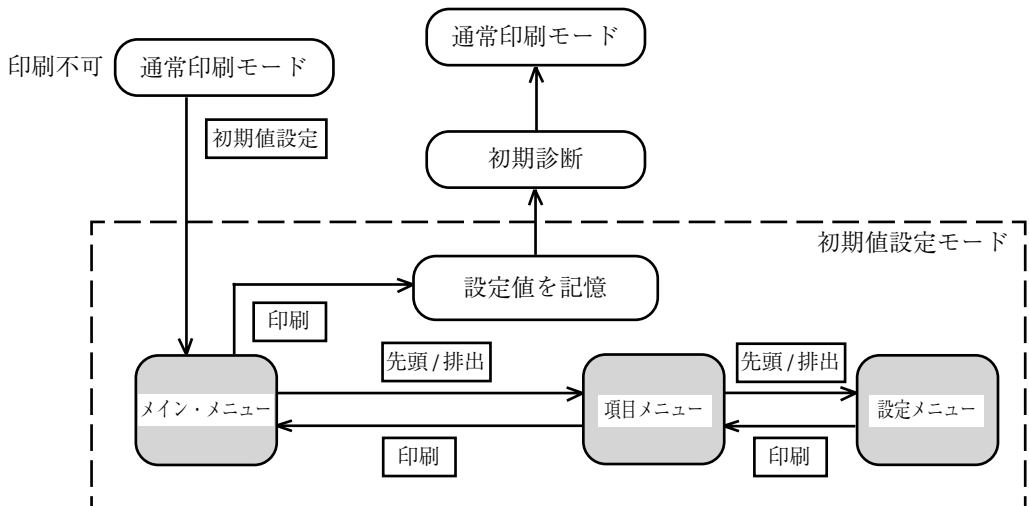
メイン・メニューの各項目に関連した設定項目のメニューです。

メイン・メニューが印刷されている状態で「先頭/排出」スイッチを押すと項目メニューに移行します。また、設定メニューが印刷されている状態で「印刷」スイッチを押すと項目メニューに戻ります。

(3) 設定メニュー

各設定項目の選択肢により構成されたメニューです。

項目メニューが印刷されている状態で「先頭/排出」スイッチを押すと設定メニューに移行します。



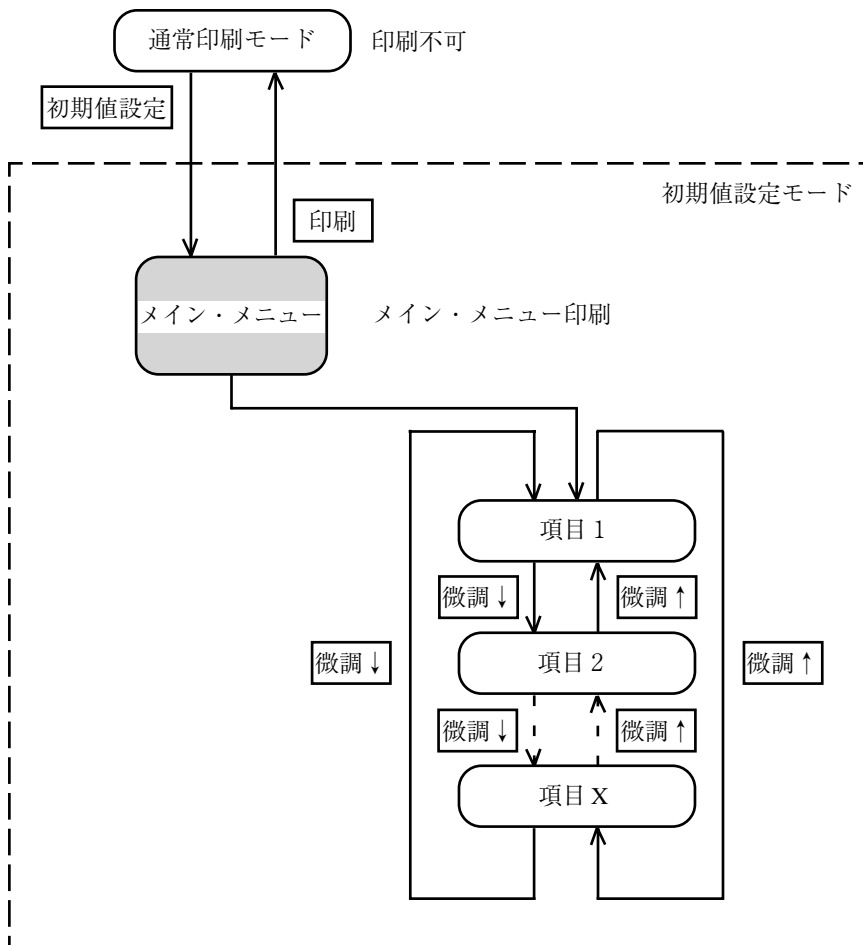
2. 2 設定方法

- 1) 連続用紙をセットします。
- 2) **印刷**スイッチを押して印刷不可状態（印刷ランプ消灯）にします。
- 3) ファンクション・カバーを開けて、**初期値設定**スイッチを押します。プリンターは初期値設定モードを開始して、メイン・メニューを印刷します。

注意) 初期値設定モードを開始したとき、内部に残っていた未処理のデータはすべて失われます。

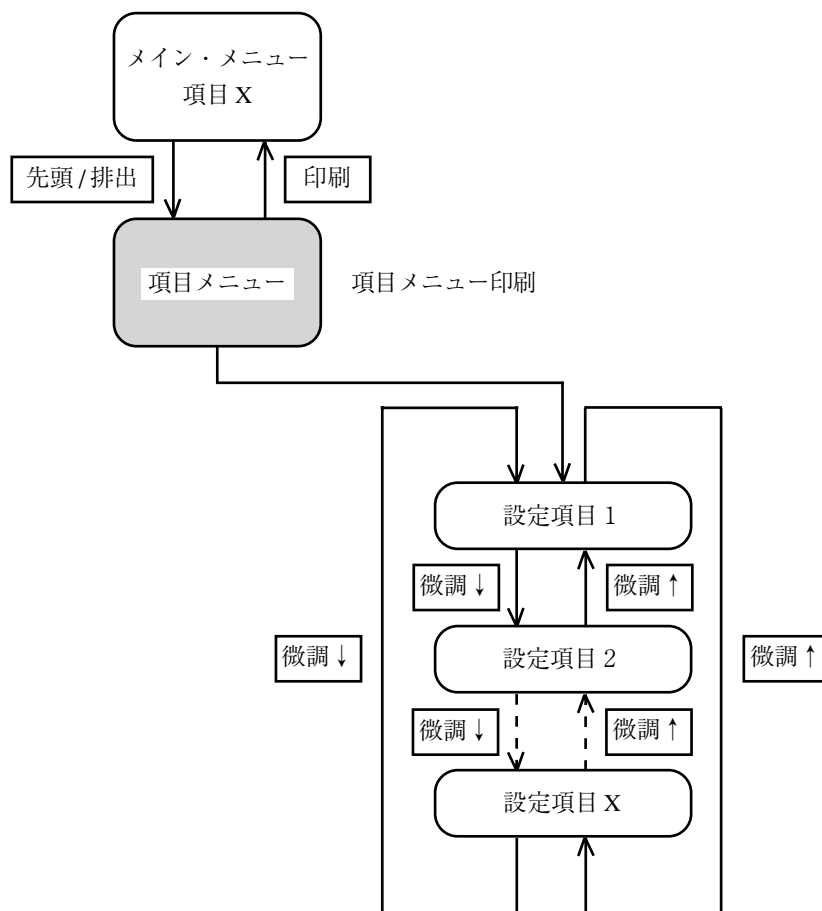
- 4) メイン・メニューの印刷結果に従って、**微調↑** スイッチまたは**微調↓**スイッチにより変更したいメイン・メニューの項目を選択します。現在選択されているメイン・メニューの項目は、6個の項目ランプにより表示されます。

注意) メイン・メニューが選択されている状態で**印刷**スイッチを押すと、初期値設定モードを終了します。



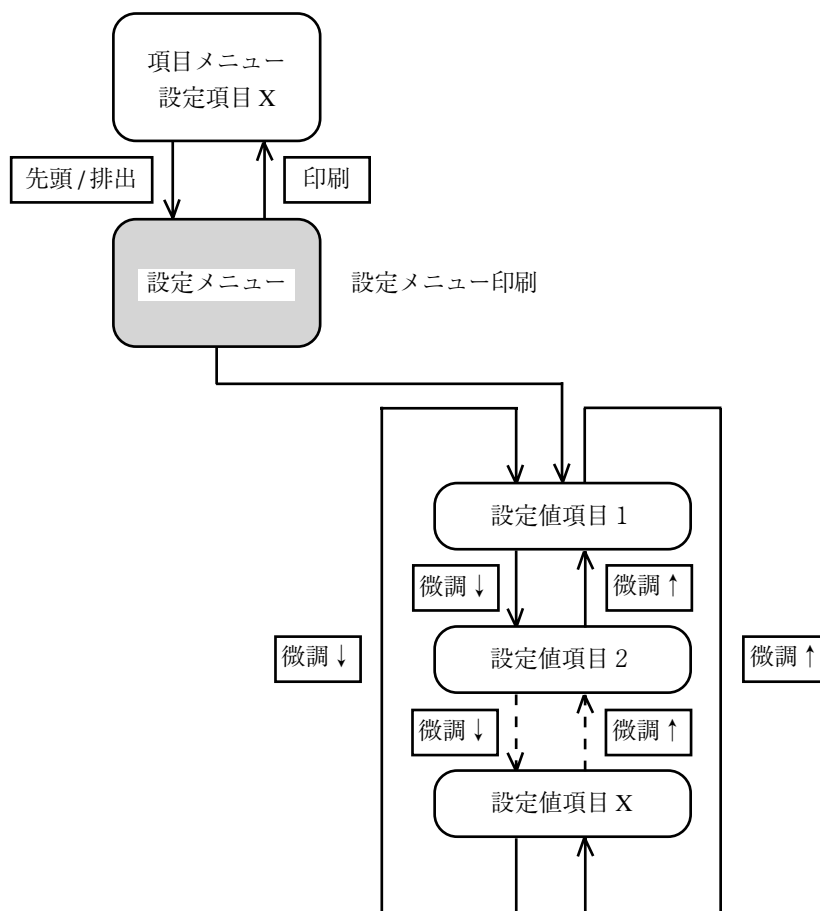
- 5) 変更したいメイン・メニューの項目が選択されている状態で、**先頭/排出**スイッチを押します。
- 6) 選択した項目メニューを印刷します。
- 7) 項目メニューの印刷結果に従って、**微調↑**スイッチまたは**微調↓**スイッチにより変更したい項目メニューの設定項目を選択します。現在選択されている項目メニューの設定項目は、6個の項目ランプにより表示されます。

注意) 項目メニューが選択されている状態で**印刷**スイッチを押すと、メイン・メニューに戻ります。



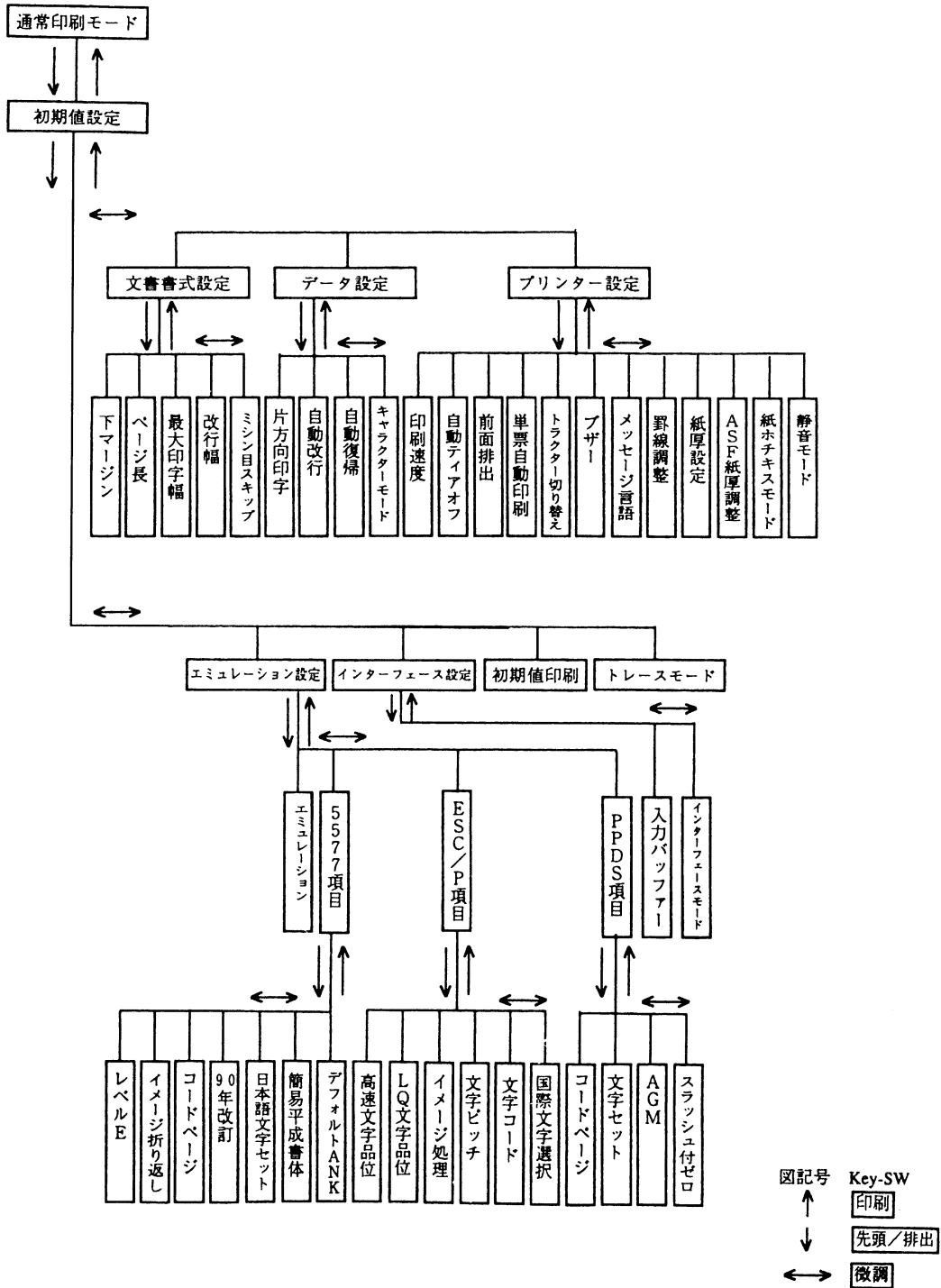
- 8) 変更したい項目メニューの設定項目が選択されている状態で、**先頭/排出**スイッチを押します。
- 9) 選択した設定メニューを印刷します。
- 10) 設定メニューの印刷結果に従って、**微調↑**スイッチまたは**微調↓**スイッチにより変更したい設定メニューの設定値項目を選択します。現在選択されている設定メニューの設定値項目は、6個の項目ランプにより表示されます。

注意) 設定メニューが選択されている状態で**印刷**スイッチを押すと、項目メニューに戻ります。



- 11) 変更したい設定値の項目が選択されている状態で、**先頭/排出**スイッチを押します。
選択されている項目の設定値に変更され、変更されたことを確認するブザーが鳴ります。
注意) 設定値を変更しない場合は、**印刷**スイッチを押してください。
- 12) 変更後は、自動的に項目メニューに戻り、項目メニューを印刷します。
- 13) **印刷**スイッチを押します。メイン・メニューに戻り、メイン・メニューを印刷します。
注意) その他の設定項目を続けて変更する場合は、上記の手順を繰り返し行ってください。
- 14) **印刷**スイッチを押して、初期値設定モードを終了します。
変更した設定値を記憶して、初期診断機能を実行後、通常印刷モードになります。
注意) 変更した設定値は、電源スイッチをOff (○) にしても保持されます。

2. 3 5573-L02 初期値設定ツリー



初期値設定